

コロナウイルスについて

- 人間やさまざまな動物（鳥や哺乳類を含む）に感染することが知られている。
- ヒトに感染を引き起こすコロナウイルスについては、計 6 種類が知られ、日常的に感染するのは 4 種類で、風邪のような症状を引き起こす。
- 残り 2 種は、SARS（重症急性呼吸器症候群）、MERS（中東呼吸器症候群）の原因となるコロナウイルスで、それぞれ 2002 年、2012 年に発見された。
SARS と MERS コロナウイルスについては、動物由来の感染症である。

【人に感染するコロナウイルスの特徴（計 6 種）】

	ヒトコロナウイルス (4 種類)	SARS コロナウイルス	MERS コロナウイルス
病名	風邪	SARS (重症急性呼吸器症候群)	MERS (中東呼吸器症候群)
宿主動物	ヒト	キクガシラコウモリ	ヒトコブラクダ
主な症状	鼻炎、上気道炎、下痢	高熱、肺炎、下痢	高熱、肺炎、下痢、腎炎
潜伏期	約 2 から 4 日	2 から 10 日	2 から 14 日
重症化	通常、重症化しない	糖尿病等の慢性疾患、高齢者では、重症化リスクあり	SARS と同様
死亡率	ごく稀	約 9.6%	約 34%

(出典：国立感染症研究所)